

令和6年度 第2回金沢大学理工学域公開臨海実習実施要項

1. 授業科目 公開臨海実習 1単位
実習タイトル「能登半島の海洋動物相」
2. 実施期間 令和6年9月2日（月）～9月4日（水）
【9月2日（月）11時金沢駅集合，9月4日（水）昼ごろ金沢駅解散】
3. 実施場所 金沢大学 角間キャンパス
連絡先
環日本海域環境研究センター 臨海実験施設
(震災の影響により，角間キャンパスに移動しました)
〒920-1192 石川県金沢市角間町
nobuos@staff.kanazawa-u.ac.jp
4. 対象学生 国公立大学理学部及び水産学部あるいは自然科学系の学部の生物学科又は生物学関連学科に在籍する学部学生。これ以外の学生は相談に応じます。
ただし，所属する大学あるいは学部によっては単位として認定されない場合がありますので，単位が必要な人は自分が所属する大学で確認してください。
5. 実習内容
海洋には様々な生物が棲息しており，陸上には見られない多くの分類群が特異な生活を送っています。特に本施設が位置する能登半島周辺は地形の複雑さを理由として，多様な海洋生物を観察することができます。本実習では，夏の能登半島における海洋動物の採集・観察・同定を行います。
本実習は金沢市にある角間キャンパスをベースにします。野外実習は，能登町までマイクロバスで移動し日帰りで行います。磯での採集，実習船からのプランクトンネットおよびドレッジによる採集を通して，動物の採集・観察法の基礎を学びます。採集した生物を陸に持ち帰り，肉眼および顕微鏡で観察・同定します。金沢で実施される複数回の講義により，多様な動物相が存在する背景を学習し，実習で得られた知見をより深い理解につなげます。
6. 指導教員 鈴木信雄 教授，関口俊男 准教授，木谷洋一郎 准教授
7. 定 員 10名（原則先着順）
8. 申込期限 令和6年7月12日（金）必着
9. 応 募 参加希望者は，所属の学務係を通じて応募してください。
10. 選 考 希望者が多い場合は抽選となります。8月上旬までに所属学部長及び本人に通知します。（願書の連絡先欄には，携帯電話等の連絡をとりやすい番号を記入してください。）

11. 提出書類 (1) 特別聴講学生願書 (別紙様式)
(2) 所属学部長の推薦書 (様式任意)
(3) 学生教育研究災害保険に加入していることを証明するもの (コピー可), 又はこれに相当する傷害保険に加入していることを証明するもの (コピー可)。
(4) 健康診断書(各大学の保健管理センター等に所属する学校医が発行する診断書でかまいません。)
(5) 実習等参加健康申告書・実習等参加同意書 (別紙様式)

【書類提出先】

金沢大学理工系事務部学生課教務係
〒920-1192 石川県金沢市角間町

(注) 郵送の際は, 封筒の表に「公開臨海実習参加申込書在中」と朱書してください。

12. 所要経費 (1) 宿泊費等 : 6,000円(2泊分)
食費 : 毎日の食事代
(2) 受講費
徴収しません。(公私立大学の学生については, 単位認定を行わない代わりに受講証明書を発行します。)

13. 携行品 磯採集をするため, 水着の上に長袖のシャツ, ズボンやトレーニングウェア, ジャージの上下等, 肌が直接出ない服装及び, 軍手をしてください。採集時の危険防止のため, これらを守らないと海へは入れません。
なお, マリンブーツを貸し出します。
その他, 磯の動物の資料(あれば望ましい), 寝間着, 健康保険証, 常備薬 等。コロナ感染防止対策として, マスクも持参してください。

また, 宿泊施設の備品は以下の通りです。

洗面具 : フェイスタオル, バスタオル, ボディーソープ, 歯ブラシ,
リンスインシャンプー

室内品 : テレビ, 冷蔵庫, ティーサーバー, 目覚まし時計, ドライヤー

14. その他 (1) 9月2日(月)の昼食は, 持参してください。
(2) 金沢駅から角間キャンパスまで, マイクロバスor公用車で送迎します。
(詳細は採用決定後に本人へ連絡します。)

15. 実習内容に関する問合せ先

金沢大学環日本海域環境研究センター 臨海実験施設 鈴木信雄
E-mail nobuos@staff.kanazawa-u.ac.jp